

令和3年度 こどもの広場ぱいん 放課後等デイサービス 事業所内評価結果

実施期間 令和3年11月～令和3年12月

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点など
環境 体制 整備	① 支援や訓練などに使用するスペースは、利用定員に対して適切であるか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	施設基準としては園庭も含めて十分な広さである。雨の日は室内での活動になるので、利用人数・活動内容によっては部屋の使い方や個別療育室の利用を検討する余地がある。
	② 職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	配置基準は利用人数に対して必要な職員体制を取り、満たしているが個別支援が必要であったり、個々の発達課題に合わせた療育を充実させるにはひとりでも多くの職員が加わることが望ましく、職員間の協力態勢を図っている。
	③ 施設の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	バリアフリーの環境整備をし多様化しているニーズに応えられるよう取り組んでいる。
業務 改善	④ 業務改善を図り、多くの職員がモニタリング・支援検討会議などに参画しているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	勤務時間の相違があり直接参加することは難しいが、申し送りや会議録を通しなるべく多くの職員が関わられるように工夫している。
	⑤ アンケート等を実施し、保護者の意向などを把握したうえで、業務改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	連絡ノート・意見箱・電話・送迎時などを活用してご家族からのご意見やご要望を伺い、話し合う事で業務改善につなげている。
	⑥ この自己評価の結果を、施設の会報やホームページ等で公開していく予定であるか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	毎年3月に法人のホームページにて公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	今後、必要に応じて外部評価も行っていく予定。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	コロナ禍のため、外部研修への参加の機会が少ないもののzoom研修・法人内研修等含め積極的に参加する機会を設け自己研鑽に努めている。
適切 な支 援の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画に利用しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	関係機関との連携を図り、各職種の意見を反映できるようにしている。計画の見直しやケース会議も行き、支援に役立てている。
	⑩ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	勤務時間によりチームとしての立案は十分ではないが、申し送りの中で各職員の考えを共有しプログラムに取り入れていけるようにしていく。
	⑪ 活動プログラムは、楽しめるように工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用児の興味・関心に沿いながら飽きないようプログラムを企画している。今後も運動、制作等のバランスを考えながら個々の体験が充実できるように心掛けていく。
	⑫ 平日、長期休暇など、利用時間に合わせた支援内容・課題が組み込まれているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用人数、利用時間に応じた活動内容での課題を提供している。長期休暇は外出レクリエーション等を企画し、様々な体験ができる機会を設けている。
	⑬ 支援開始前には、職員間で打ち合わせをし、その日の内容や役割分担を把握できているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	勤務体制上、全職員が揃っての打ち合わせは難しいが申し送り書や口頭で伝達し、周知できるよう工夫している。
	⑭ 支援終了後には、職員間で打ち合わせをし、その日の振り返りや共通理解をおこなっているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	学校の様子や配慮事項について職員全体で把握できるように心掛けている。全職員で集まることは難しいが振り返りのタイミングを図り、引き継ぎ等の申し送りの中で周知や改善に努めている。
	⑮ 日々の支援に関して、適切な記録を心がけ、今後の支援内容・改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	適切な支援及び正確な情報収集のため毎日継続して記録を取っている。
	⑯ 地域の方や施設外の子供たちとも交流する機会が用意されているか	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	コロナ禍のため、地域の方と交流する機会を設けることは難しい状態。長期休暇の際には夏祭り・ブルーベリー狩り・りんご狩りを企画し、感染症対策を十分に行いながら地域の方との交流の機会を設けられるようにしていきたい。
	⑰ 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しに役立てているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6ヶ月の枠にとらわれず、必要に応じ個別に対応している。定期的なモニタリングを実施し計画の見直しを行っている。
	⑱ ガイドラインの総則を理解し、活動にいかせているか	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%	いつでも目を通せるようにしてあり全体で理解し、共有して日々の活動支援に役立てていけるようにしている。今後も定期的に確認できるように促していく。

関係機関や保護者との連携	⑱	サービス担当者会議に参画し、相談支援員とともに現状の把握と理解に努めているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	十分とはいかないが必要な際は関係機関と連携し会議に参加できるようにしている。
	⑳	学校との情報共有や連絡調整などは、随時行えているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	送迎の際に連絡や申し送りを通して、情報を共有しているが機会が少ないので今後も電話連絡等も行うことで意識して連携を図っていく。
	㉑	就学前に利用していた施設と情報を共有し、相互理解を深められているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	関係機関や書類等での情報共有となっている。今後は連携が図れるよう意識して取り組んでいく。
	㉒	障害福祉サービス事業所などへ移行していくときには、支援内容や情報共有を心掛けているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	年齢に合わせて保護者と情報共有を行っている今後もお子さんの将来を見据えた支援ができるように心掛けていく。
	㉓	専門機関と連携をし、助言や研修を受けているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	同法人内に同様の事業所があり、助言・研修を受ける機会を設けることができる。
	㉔	地域の自立支援協議会等へ積極的に参加できているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	会議に参加することができている。今後も継続して参加し情報共有や共通理解、地域への発信を行っていく。
	㉕	日頃から、保護者と子供の発達や課題について、話しあえているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	お迎え時や電話連絡を通してその都度、話し合っている。相談がある場合は、十分な時間が取れるように調整し、話が聞けるように心掛けている。必要に応じては個別に連絡することで情報を共有している。
	㉖	保護者に対して、ペアレントトレーニングができているか	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	同法人内の事業所にて実施。
保護者への説明責任等	㉗	運営規定や支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	契約や更新の際、個々に確認しながら説明している。十分に伝えきれていない事も考えられるので、今後もわかりやすく丁寧な説明を心掛けていく。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談の必要・状況に応じて職員間で十分に話し合い、適切な支援につなげられるようにしている。いつでも相談しやすい環境整備に努めている。不満のないよう保護者様の声を丁寧に受け止められる配慮を心掛けていく。
	㉙	保護者同士の連携を意図的に用意できているか	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	コロナ禍のため連携を図れる機会が用意できていない。今後は改善を図り、感染症対策を十分に行い交流の場を設けていく。
	㉚	子どもや保護者からの苦情に迅速かつ適切に対応できているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	苦情に発展した事例はなかった。日頃から傾聴に努め、不信感につながらないように丁寧に対応している。
	㉛	施設での行事予定・連絡や確認など、必要に応じて発信できているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	ぱいんだより・プリント・実施要領を作成し、配布している。送迎時や個別に連絡することで漏れなく伝えることができている。今後も伝わりやすい工夫を心掛けている。
	㉜	個人情報に十分配慮できているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	職員間で周知を図り、個人情報の取り扱いには十分配慮している。
	㉝	緊急時や防犯面・感染症マニュアルなどの周知はなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	マニュアル・防犯図を作成し、掲示したりいつでも目を通すことが可能にしてある。
非常時等の対応	㉞	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	施設設計上、義務付けられてはいないが定期的に行うことができた。今後も継続して行えるようにしていく。
	㉟	虐待を防止するため、職員に研修の機会を取り入れるなど、適切な対応ができているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	啓発ポスターの活用、研修への参加を通して意識を高めている。今後も周知を図っていく。
	㊱	食物アレルギーのある子どもについて、保護者に確認して適切な対応をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	日々のおやつ提供や手作りおやつがあるため、契約時、確認を取り職員間で情報を共有している。（現在は該当者はいない）
	㊲	ヒヤリハット事例集を作成して、施設内で共有しているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	ヒヤリハット記録を作成しているが、捉え方の違いもあり共通理解に繋がらないところがある。その都度、確認や話し合いを設け施設内で共有できるように努めていく。

上記のように、施設内でも事業所評価を行いました。今後に活かしていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。